令和2年度 福岡県立小倉商業高等学校 グランドデザイン

（モットー）清く　明るく　健やかに　（建学精神）フロンティア・スピリット

清く…… 常に高邁な理想を掲げて努力するひたむきな姿、不正を許さない正義心あふれる高潔な人物の育成

明るく…… 外見の明るさ、朗らかさ、内面的な賢明さ、洞察力（物事を見極める力）がある人物の育成

健やかに … 健康で潑剌とした若人に育ち、内面的にも健全な精神を持った人物の育成

育成を目指す資質・能力　「明るく　楽しく　元気よく」

1. 心を高める
2. よりよい仕事をする
3. 正しい判断をする
4. 新しいことを成し遂げる
5. 困難に打ち勝つ
6. 人生を考える

地域とともにある学校への転換、学校を核とした地域づくり

指導体制
- 教務、進路指導、生徒指導、研修、学年、教科による指導
- 企業、地方自治体（福岡県、北九州市）、大学（高大接続）、研究機関、NPO、同窓会等との連携

本校の将来ビジョン

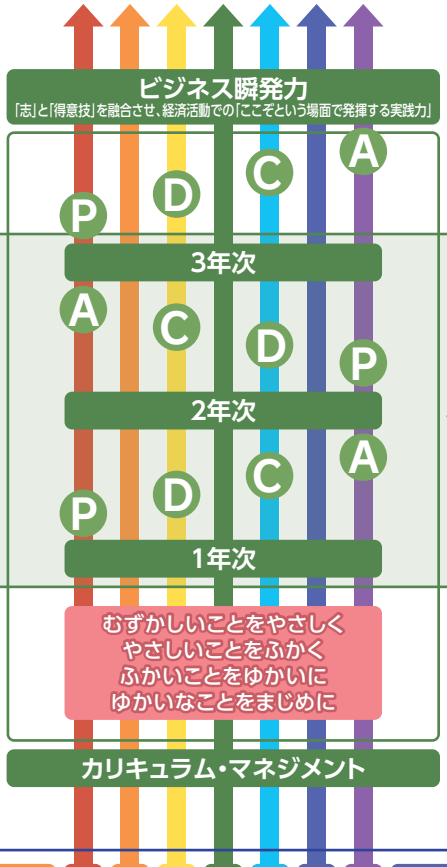
真北の方向を向く、未来への挑戦!!
《原則中心のパラダイム》
360度利害関係者のニーズに応える
もっと社会的信頼を得られるような、
ブランド価値を高める

学校ブランド価値の向上

1. 人材の確保
2. 人材の育成
3. 人材の進路実現
4. エンパワーメントによる具体的組織構造改革

オープン・ドア・ポリシー

1. 優しい親身な声かけ、面談、コミュニケーションなど一人一人に向き合う
2. 褒めて育てる　ポジティブな声かけ、前向きな失敗は許される
3. 一人一人の良いところを認め合う　学校はワンチーム、団体戦での向上
4. 教師の「科罰感情」の払拭



DP（ディプロマ・ポリシー）本校を卒業するまでに、身に付けさせる力

1. 高い志を抱き、自ら考え学び続ける力
2. 本校のモットーである「清く・明るく・健やかに」を体得し、豊かな心を持った人間力
3. 地域はもとより我が国の経済を牽引するビジネスリーダーを目指す意欲

CP（カリキュラム・ポリシー）本校が展開する教育活動

1. 何ができるようになるか、どのように学ぶかが明確な授業
2. 予習・復習を前提として日々学習成果を積み重ね、自学力が向上する授業
3. 「成す事により学ぶ」　実学を重視し、体験的活動により達成感のある授業
4. 専門科目を伸ばすための基盤である、共通教科の基礎学力を重視
5. 主体的・対話的で深い学びを通じて、思考力、判断力、表現力を高める授業

AP（アドミッション・ポリシー）本校が求める生徒像

1. 明確な目的意識を持って学校生活に臨む生徒
2. 本校の建学精神である「フロンティア・スピリット」を実践する高い向学心を有する生徒
3. 商業教育に対する興味・関心を持ち、商業人としての資質の高揚に邁進する生徒
4. チャレンジ精神旺盛でかつリーダーシップが期待できる

主体的・対話的で深い学び
- 授業改善の推進
- 教科等を学ぶ意義と、教科等間、学校段階間のつながりを踏まえた教育課程の編成
- 生徒の発達を踏まえた指導
- 学習評価の充実

特別活動
集団や社会の形成者としての見方、考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、人間関係形成、社会参画、自己実現を育む

主体的・対話的で深い学び　特別活動　志　商業教育・キャリア教育　得意技　総合的な探究の時間　部活動

総合的な探究の時間
- 地域の良さを学びコミュニティを支える人材の育成
- 社会課題、地域課題の自分ごと化と社会参画力
- 人口減少、少子高齢社会に対応する持続可能な職業人の育成

部活動
生徒の多様な学びの場として、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、合理的でかつ効率的・効果的に取り組む

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

令和2年度の教育重点目標

- こころを一つにして、「明るく　楽しく　元気よく」の学校を目指す
- 小倉商業高校で学びたい意欲溢れる生徒の確保
- 小倉商業高校のブランド価値を高める（社会的信頼を得る）取組の推進
- 魅力ある小倉商業高校ならではの教育（オリジナリティがある教育）実践
- 生徒一人一人の志を実現する進路指導